

選択問題紙

経営学部1部（経営情報学科）
法学部1・2部

2024年2月11日

10:00～11:00 (60分)

注意事項

— 注意事項は裏表紙にもある。問題紙を裏返して必ず読むこと。 —

- 解答用紙は問題紙の中に折り込まれている。

問題のページと解答用紙の色を下表で確認すること。

選択問題	ページ	解答用紙
日本史 B	2～7	水色
世界史 B	8～13	緑色
地理 B	14～27	紫色
政治・経済	28～38	桃色
数学	40～42	黄色

- 解答用紙は1枚だけ提出すること。2枚以上提出した場合にはすべて無効となる。
- 解答はすべて解答用紙の指定された欄に記入すること。
- 試験開始の合図があるまで問題紙を開いてはいけない。

試験終了まで退室してはいけない。

- 受験番号の記入については裏表紙を参照すること。

— 以下は数学を選択する受験者のみに関する注意である。 —

- 数学の解答用紙は表裏両面である。数学の解答用紙には答えだけでなく、導出の過程も記入すること。

問題①, ②は必須で、問題③, ④, ⑤については、これらの中から1問を選択し、解答用紙の□の中に選択した問題の番号を記入すること。

日本史B

1

次の文を読み、下記の間に答えなさい。なお、下線部と問の番号は対応している。

父である後三条天皇にならって天皇親政をおこなっていた白河天皇は、1086年に、突如として幼少の堀河天皇に譲位し、上皇（院）となった。これは、皇位を確実に自らの子に継承させる意図があったためとされる。

譲位の後、幼い天皇を後見するという形で、白河上皇は院政の道を開いた。院政においても、国政は依然として朝廷でおこなわれてはいたが、人事をはじめ重要事項の決定は院を中心におこなわれ、院庁からくだされる院庁下文や（A）が、国政一般に効力をもつようになった。

また、院は法や慣例にこだわらない専制的な政治をおこなったため、政治的な権力の集中と同時に、院やその周辺への富の集中もまねいた。鳥羽上皇の頃になると、院や院の周辺への荘園の寄進のみならず、有力貴族や大寺院への荘園の寄進も増加し、この頃に広まった知行国の制度もあり、土地の私的支配が拡大していった。

問1 これに関連する次の問い合わせに答えなさい。

- (1) 後三条天皇によって1072年に制定された公定卦を何というか、3字で答えなさい。
- (2) 荘園整理の徹底を目的として、後三条天皇が太政官に設けた役所を何というか、答えなさい。

問2 これに関連する次の問い合わせに答えなさい。

- (1) 白河上皇が、院御所の警護などのために創設した武力組織を何というか、答えなさい。
- (2) 白河上皇が天皇だった時に造営した法勝寺や堀河天皇の造営した尊勝寺など、院政期に天皇家の手で造営された6寺を総称して何というか、答えなさい。

問3 最後に院政をおこなったのは、江戸時代の光格天皇とされる。寛政期、この光格天皇とその実父である閑院宮典仁親王をめぐって、朝廷と幕府との協調関係が崩れる契機となる事件がおこった。この事件を何というか、答えなさい。

問4 (A)に入る語句を2字で答えなさい。なお、これは、院司が上皇（あるいは法皇）の命令を奉じて発給した文書のことである。

問5 このような様は、藤原宗忠の日記である『(B)』にも「意に任せ、法に拘らず、除目・叙位を行ひ給ふ。古今未だあらず」と記されている。(B)に入る語句を下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 愚管抄 イ. 平家物語 ウ. 台記 エ. 中右記 オ. 大鏡

問6 鳥羽上皇が皇女暲子内親王に伝えた荘園群で、後に大覚寺統の経済的基盤となったものを何というか、答えなさい。

問7 この頃の大寺院のなかには、下級僧侶を僧兵として組織し、神木や神輿を奉じて朝廷に対して要求を通そうとする行動がみられた。これを何というか、2字で答えなさい。

2

次の文を読み、下記の間に答えなさい。なお、問8を除き、下線部と問の番号は対応している。

(A) は、江戸幕府8代将軍 (B) の子田安宗武の7男として生まれ、のちに白河藩主となった。

¹ 1782年の東北地方の冷害に始まり、その翌年の浅間山大噴火によって深刻化した大飢饉は、各地で百姓一揆や打ちこわしを引き起こし、老中田沼意次の失脚につながった。この事態をうけて老中となった (A) は、11代将軍徳川家斉を補佐し、³ 幕政の改革に着手した。

(A) は、飢饉で荒廃した農村を復興させるために、⁴ 出稼ぎなどの目的で江戸に流入していた百姓の帰村を奨励する法令を出し、荒廃した耕地を復旧するための資金を貸した。一方、都市では、物価を調整するとともに、旗本・御家人の救済にも乗り出した。⁵ 彼らが6年以上前にした借金を帳消しにする命令を出し、金融業者たちに貸金を放棄させた。また、⁶ 軽罪の無宿人たちに職業技術を授ける施設を江戸隅田川の石川島に設け、治安の維持に努めた。⁷ 湯島聖堂の幕府学問所で講義・研究が許される学派を1つに限るなど、思想・風俗も厳しく統制した。

この改革には、幕府政治を引き締めるなど一定の成果があった。しかし、厳しい統制への反発や家斉との対立などにより、(A) は在職6年余りで老中を退いた。

問1 この飢饉を何というか、答えなさい。

問2 田沼意次が行なった政策として誤っているものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 計数銀貨である南鎌二朱銀を鋳造させた。
- イ. 印旛沼・手賀沼の大規模な干拓工事を始めた。
- ウ. 商工業者の同業組織を営業の独占権を有する株仲間として広く公認した。
- エ. 角倉了以に鴨川・富士川を整備させ、高瀬川などを開削して水路を開かせた。
- オ. 最上徳内らを蝦夷地に派遣してロシア人との交易の可能性を調査させた。

問3 この改革を何というか、答えなさい。

問4 1790年に出された、この法令を何というか、答えなさい。

問5 1789年に出された、この法令を何というか、答えなさい。

問6 この施設を何というか、答えなさい。

問7 この学派は何か、答えなさい。

問8

- (1) (A) に当てはまる人物名を答えなさい。
- (2) (B) に当てはまる人物名を答えなさい。

3

次の年表を読み、下記の間に答えなさい。なお、下線部と問の番号は対応している。

1873	<u>征韓論争</u>
1	<u>日朝修好条規の締結</u>
1876	<u>壬午軍乱（壬午事変）</u>
2	<u>甲申事変</u>
1882	
3	
1884	
1897	朝鮮、国名を大韓帝国と改める
1910	<u>韓国併合</u>
4	
1919	<u>三・一独立運動</u>
5	
1941	<u>太平洋戦争の開始</u>
6	
1945	<u>日本の敗戦</u>
7	
1948	大韓民国（韓国）・朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）建国
1950	<u>朝鮮戦争の開始</u>
8	
1952	<u>日韓両国、国交正常化を目指して第一次会談を開催</u>
9	

問1 征韓派の政府指導者は使節を派遣し、朝鮮側がどのような対応をした場合に武力行使も辞さない強硬策をとるべきだと唱えていたか。最も適切なものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 日本人居留民の殺害
- イ. 日本海への侵入
- ウ. 開国の拒否
- エ. 対馬の占領

問2 この1年前に起こり、条約の締結を日本が朝鮮に迫るきっかけとなった、日本の軍艦の挑発から両国間の戦闘に発展した事件とは何か、答えなさい。

問3 壬午軍乱の結果、日本から距離をとった閔氏政権が依存するようになった国はどこか、答えなさい。

問4 韓国併合の過程でおこなわれたことを、時系列順に並び替えなさい。

- ア. ハーグ密使事件
- イ. 伊藤博文前韓国統監の暗殺
- ウ. 韓国軍の解散
- エ. 韓国の外交権の剥奪

問5 三・一独立運動の約2ヶ月後、民族自決の理念に触発されて、旧ドイツ権益の返還などを日本に求めて中国の学生・商人・労働者らが起こした運動の名を答えなさい。

問6 太平洋戦争中、日本が占領地のフィリピンで実施しなかったことを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 徵兵制
- イ. 軍政
- ウ. 日本軍向け慰安婦の募集
- エ. 日本語学習の推奨や強要

問7 第二次世界大戦後から大韓民国・朝鮮民主主義人民共和国が建国されるまでのあいだ、朝鮮半島はいかなる状況にあったか。下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 日本の敗戦をもって独立し、国際社会に復帰した。
- イ. 中華人民共和国が支援する勢力とアメリカが支援する勢力による大規模な内戦によって国土が荒廃した。
- ウ. アメリカ・ソ連両軍が分割占領していた。
- エ. 国際連合が信託統治をおこなっていた。

問8 日本は、朝鮮戦争にともなう「特需」によって不況から脱した。この「特需景気」に関連して、適切ではないものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 戦争に従事するアメリカ軍に対して、膨大な物資・サービスが国内から供給された。
- イ. 戦争の後方支援をおこなった保安隊への食糧・装備の供給も、「特需」の一部を占めた。
- ウ. 「特需」の対象となった主要物資には、武器や弾薬もふくまれていた。
- エ. 日本の工業生産や実質国民総生産は、1950年代前半には1930年代中盤の水準を回復した。

問9 日韓両国の国交が正常化した時の日本の首相を下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 鳩山一郎
- イ. 佐藤栄作
- ウ. 田中角栄
- エ. 福田赳夫

4

次の文を読み、下記の間に答えなさい。なお、下線部と問の番号は対応している。

1970年代の日本では、政治、外交、経済など様々な場面で、大きな出来事が生じた。

政治面では、長期政権となつた佐藤栄作政権¹が終了し、田中角栄が「日本列島改造論」²を掲げ政権についた。しかし、田中内閣は金脈問題が明るみに出たことで総辞職した。後継の³(A)内閣は「クリーン政治」を掲げ党勢の回復を図った。しかし、⁴収賄容疑で田中元首相が逮捕されたこともあり、自民党は総選挙で大敗し、結党以来初めて衆議院の過半数を割り込むこととなった。

外交面では中国との関係が大きく変化した。1972年に日中共同声明が発表され、1978年には平和友好条約⁵が締結された。

経済面ではアメリカによる大幅な為替レートの切り上げ要求⁶をきっかけとして変動相場制へ移行したこともあり、急激な円高が進行した。先進国間では一時的に固定相場制の復活が図られたが、最終的に現在のような変動相場制が定着した。

国内では、日本列島改造論や第一次石油危機⁷を背景に激しいインフレが発生した。これに対し日本政府は物価抑制を図った。しかし、その影響もあり、1974年に日本は戦後初のマイナス成長に陥り、高度経済成長は終焉を迎えた。

日本は他の西側先進各国と同様に不況とインフレが併存する状況に苦しんだが、企業の減量経営⁸や、企業・家計の省エネの追求により、1970年代後半には、西側先進各国と比較して高い経済成長率を維持し続けた。

問1 佐藤栄作内閣時に起きた出来事を下から選び、記号で答えなさい。

- ア. IMF 加盟
- イ. 農業基本法制定
- ウ. 奄美大島返還
- エ. 公害対策基本法制定
- オ. アイヌ文化振興法成立

問2 日本列島改造論の説明として正しいものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 工業の都市集中を図った。
- イ. 東名高速道路の建設を計画した。
- ウ. 新産業都市建設促進法の成立をうながした。
- エ. 土地や株式への投機を引き起こした。

問3 A に当てはまる人物名を答えなさい。

問4 航空機壳込みをめぐって生じた、この贈収賄事件を何というか、答えなさい。

問5 日中平和友好条約に関する事柄として正しいものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 福田赳夫内閣時に締結された。
- イ. この条約により、日中の国交が回復した。
- ウ. 以後、国交を断絶した中華民国を相手に LT 貿易を進めた。
- エ. この条約により、日本は国際連合への加盟を果たした。

問6 この要求を行ったアメリカ大統領は誰か、答えなさい。

問7 第一次石油危機の直接のきっかけとなった戦争の名を下から選び、記号で答えなさい。

- ア. スエズ戦争
- イ. イラン・イラク戦争
- ウ. 第四次中東戦争
- エ. パレスチナ戦争
- オ. 湾岸戦争

問8 このような経済現象を表す語を下から選び、記号で答えなさい。

- ア. インフレーション
- イ. デフレーション
- ウ. スタグネーション
- エ. スタグフレーション

問9 この時期の「減量経営」に関連した事柄について、誤っているものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. ME 技術を駆使し、工場やオフィスの自動化を進めた。
- イ. 人員削減やパート労働への切り替えを進めた。
- ウ. ハイテク産業が輸出を中心に生産を伸ばした。
- エ. 「軽薄短小産業」から「重厚長大産業」へ産業構造が転換した。